



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月4日
東

上場会社名 蛇の目ミシン工業株式会社 上場取引所
 コード番号 6445 URL <http://www.janome.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 眞壁 八郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大島 毅之 (TEL) 042-661-3071
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	34,448	2.4	2,476	9.6	2,512	46.0	1,679	66.1
26年3月期第3四半期	33,643	15.8	2,260	45.9	1,721	251.7	1,010	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 3,197百万円(52.4%) 26年3月期第3四半期 2,097百万円(248.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	8.69	—
26年3月期第3四半期	5.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	55,355	21,288	37.1
26年3月期	51,409	18,117	34.0

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 20,554百万円 26年3月期 17,465百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	2.9	3,000	3.3	2,700	14.7	1,800	23.2	9.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 会計方針の変更に関する注記

詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	195,214,448株	26年3月期	195,214,448株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,894,255株	26年3月期	1,893,683株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	193,320,453株	26年3月期3Q	193,320,774株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
(1) 所在地別セグメント情報	12
(2) 海外売上高	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国経済の牽引により、全体として緩やかな回復を続けていますが、原油価格の大幅下落によるロシアなど資源国経済の失速や欧州の景気低迷などにより、先行きの不透明感が広がりました。

わが国経済は、消費税増税後の景気回復に時間を要し、政府は経済成長率をマイナス見込みとしております。雇用・所得環境の改善などにより今後は回復基調に向かうとされていますが、力強さは感じられません。

こうした中、当社グループは、各事業・各市場の経済環境やニーズに対応しながら積極的な営業活動を展開しました。

その結果、当第3四半期の総売上高は34,448百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は2,476百万円（前年同期比9.6%増）、経常利益は2,512百万円（前年同期比46.0%増）、四半期純利益は1,679百万円（前年同期比66.1%増）となりました。

セグメント別の概要は、次のとおりであります。

<家庭用機器事業>

家庭用機器事業におきましては、国内外での需要喚起に注力し、北米、欧州では堅調に推移したものの、ロシアでの現地通貨安と消費低迷の影響もあり家庭用ミシン販売台数は153万台（前年同期比7万5千台減）、売上高は27,861百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益は1,924百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

<産業機器事業>

産業機器事業におきましては、卓上ロボットはスマートフォン等の携帯端末機器関連企業向け、エレクトロプレスは自動車部品業界向けを中心に順調に販売台数を伸ばし、第3四半期累計では過去最高の3,900台を販売いたしました。

一方、ダイカスト鋳造関連事業におきましても技術力が評価され自動車部品関連に加え精密機器・産業機器部品の受注も増加し順調に推移しました。

以上の結果、産業機器事業の売上高は4,567百万円（前年同期比29.1%増）、営業利益は534百万円（前年同期比68.2%増）となりました。

<その他事業>

ITソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービス、不動産賃貸収入を加えたその他事業の売上高は2,020百万円（前年同期比4.0%増）となり、営業利益は85百万円（前年同期比61.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は55,355百万円（前連結会計年度末比3,945百万円増）となりました。

資産の部では、流動資産が受取手形及び売掛金、商品及び製品の増加等により25,182百万円（前連結会計年度末比3,273百万円増）となりました。固定資産は有形及び無形固定資産の取得等により30,172百万円（前連結会計年度末比672百万円増）となりました。

負債の部は、流動負債が支払手形及び買掛金、短期借入金の増加等により20,816百万円（前連結会計年度末比2,151百万円増）となり、固定負債は長期借入金等の減少により13,250百万円（前連結会計年度末比1,376百万円減）となりました。

純資産の部は、利益剰余金等の増加により21,288百万円（前連結会計年度末比3,170百万円増）となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から160百万円減少し、6,141百万円（前年同期比661百万円増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益2,285百万円、売上債権の増加1,360百万円、たな卸資産の増加771百万円などによる資金の増減があり、992百万円の資金の増加（前年同期は1,629百万円の資金の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備・金型等の有形固定資産の取得による支出1,007百万円などにより、1,359百万円の資金の減少（前年同期は753百万円の資金の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加1,493百万円、長期借入金の返済による支出1,524百万円などにより、90百万円の資金の減少（前年同期は492百万円の資金の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月14日に公表しました平成27年3月期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用しております。

なお、これによる影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,076	6,978
受取手形及び売掛金	6,621	8,348
商品及び製品	4,451	5,301
仕掛品	479	545
原材料及び貯蔵品	2,318	2,959
その他	1,103	1,204
貸倒引当金	△141	△155
流動資産合計	21,909	25,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,939	5,889
土地	15,049	14,865
その他(純額)	2,912	3,662
有形固定資産合計	23,900	24,416
無形固定資産		
のれん	361	252
その他	1,637	1,836
無形固定資産合計	1,999	2,089
投資その他の資産	3,600	3,667
固定資産合計	29,500	30,172
資産合計	51,409	55,355
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,408	3,844
短期借入金	12,007	13,746
未払法人税等	444	270
賞与引当金	449	281
事業再編引当金	88	82
その他	2,266	2,590
流動負債合計	18,665	20,816
固定負債		
長期借入金	4,500	3,041
再評価に係る繰延税金負債	4,158	4,077
退職給付に係る負債	5,215	5,355
その他	752	776
固定負債合計	14,627	13,250
負債合計	33,292	34,067

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
資本剰余金	823	823
利益剰余金	87	1,912
自己株式	△324	△325
株主資本合計	11,958	13,784
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	226	219
繰延ヘッジ損益	△3	△1
土地再評価差額金	6,099	5,953
為替換算調整勘定	△331	921
退職給付に係る調整累計額	△483	△322
その他の包括利益累計額合計	5,506	6,770
少数株主持分	652	733
純資産合計	18,117	21,288
負債純資産合計	51,409	55,355

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	33,643	34,448
売上原価	20,577	20,972
売上総利益	13,065	13,476
販売費及び一般管理費	10,805	10,999
営業利益	2,260	2,476
営業外収益		
受取利息	14	15
受取配当金	22	32
受取保険金	—	28
為替差益	119	188
その他	114	71
営業外収益合計	272	336
営業外費用		
支払利息	257	204
事業再編損	450	—
その他	103	95
営業外費用合計	811	299
経常利益	1,721	2,512
特別利益		
固定資産売却益	2	9
投資有価証券売却益	4	—
特別利益合計	6	9
特別損失		
固定資産除売却損	14	29
減損損失	—	207
その他の投資評価損	10	—
特別損失合計	24	237
税金等調整前四半期純利益	1,703	2,285
法人税、住民税及び事業税	543	595
法人税等調整額	73	0
法人税等合計	616	596
少数株主損益調整前四半期純利益	1,086	1,688
少数株主利益	75	9
四半期純利益	1,010	1,679

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,086	1,688
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	181	△6
繰延ヘッジ損益	2	1
為替換算調整勘定	826	1,351
退職給付に係る調整額	—	161
その他の包括利益合計	1,010	1,508
四半期包括利益	2,097	3,197
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,962	3,089
少数株主に係る四半期包括利益	134	107

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,703	2,285
減価償却費	827	887
減損損失	—	207
のれん償却額	108	108
退職給付引当金の増減額(△は減少)	39	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	39
受取利息及び受取配当金	△37	△48
支払利息	257	204
売上債権の増減額(△は増加)	△1,283	△1,360
たな卸資産の増減額(△は増加)	103	△771
仕入債務の増減額(△は減少)	804	379
その他	△162	△31
小計	2,358	1,898
利息及び配当金の受取額	40	51
利息の支払額	△232	△187
法人税等の支払額	△537	△769
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,629	992
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△104	△30
定期預金の払戻による収入	147	37
有形固定資産の取得による支出	△492	△1,007
有形固定資産の売却による収入	5	94
その他	△309	△454
投資活動によるキャッシュ・フロー	△753	△1,359
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,523	1,493
長期借入金の返済による支出	△2,946	△1,524
その他	△69	△60
財務活動によるキャッシュ・フロー	△492	△90
現金及び現金同等物に係る換算差額	310	298
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	694	△160
現金及び現金同等物の期首残高	4,785	6,301
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,479	6,141

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,162	3,538	31,700	1,942	33,643
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30	711	742	877	1,619
計	28,193	4,249	32,442	2,819	35,262
セグメント利益	1,907	317	2,225	53	2,279

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,225
「その他」の区分の利益	53
セグメント間取引消去	△18
四半期連結損益計算書の営業利益	2,260

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,861	4,567	32,428	2,020	34,448
セグメント間の内部売上高 又は振替高	27	737	765	964	1,729
計	27,888	5,305	33,193	2,984	36,178
セグメント利益	1,924	534	2,459	85	2,545

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,459
「その他」の区分の利益	85
セグメント間取引消去	△68
四半期連結損益計算書の営業利益	2,476

4. 補足情報

(1) 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	21,968	5,601	539	5,534	33,643	—	33,643
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,936	—	15,265	8	22,210	(22,210)	—
計	28,905	5,601	15,805	5,542	55,854	(22,210)	33,643
営業利益	1,025	455	447	438	2,367	(106)	2,260

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	21,603	6,231	513	6,099	34,448	—	34,448
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,673	—	15,407	5	24,087	(24,087)	—
計	30,277	6,231	15,921	6,105	58,535	(24,087)	34,448
営業利益	1,556	411	478	370	2,818	(341)	2,476

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

- (1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。
- (2) 各区分に属する主な国又は地域
 - ① 北米……米国、カナダ
 - ② 東南アジア……台湾、タイ
 - ③ その他の地域……イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ

(2) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	5,822	10,073	8,027	23,923
II 連結売上高(百万円)				33,643
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	17.3	29.9	23.9	71.1

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	6,443	9,171	9,039	24,655
II 連結売上高(百万円)				34,448
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	18.7	26.6	26.2	71.6

(注) 1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米……米国、カナダ

② 欧州……イギリス、オランダ、ドイツ、スイス、ロシア

③ その他の地域…東南アジア、豪州、中東、アフリカ、中南米